

平成 29 年度 第 3 回

アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業運営懇話会 会議録

- 日 時：平成 30 年 2 月 13 日（火）9 時 30 分 ～ 11 時 00 分
- 場 所：市民交流プラザ 5F 小会議室 A・B
- 出席委員：松原委員、及川委員、肥塚委員、近清氏（岡本委員代理）、朝雛氏（肥田委員代理）、加藤委員、神部委員、秦委員、遠藤委員、青木委員
- 欠席委員：善利委員、小林委員、堀江委員、廣畑委員
- 事務局：田中理事（副所長）、中瀬参事、溝内参事、中西主査

1 開会

【事務局】

定刻になりましたので、ただいまより平成 29 年度第 3 回アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業運営懇話会を開催させていただきます。議事に入ります前に草津未来研究所副所長の田中より一言ご挨拶をさせていただきます。

【田中理事】

皆さんおはようございます、総合政策部の田中でございます。本日は副市長が欠席とのことですので、私から一言ご挨拶させていただきます。昨年度の 10 月にフェリエ南草津で UDCBK が開設し、今年度の 8 月に西友に移転しました。お陰様で高齢者のサークルや学生団体、市の他部署の打合わせやイベントでの利用が増えてきているところでございますが、まだまだ UDCBK とは何かと言われる方がたくさんいらっしゃる状況で、そのような方々への周知や更なる利用促進が今後の課題として残っているところでございます。そのような課題を克服していくために、皆さま方の御知恵を拝借して、益々事務局職員一同頑張ってまいりますので、本日は忌憚のない御意見を申し上げますとともに、私からの挨拶とさせていただきます。

【事務局】

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。まず、お手元の資料ですが、平成 29 年度第 3 回アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業運営懇話会次第とその裏面が資料 1 となっております。別冊の資料 2 と合わせて本日の資料でございます。そうしましたら、開会にあたりまして、座長の松原先生から御挨拶をお願い

します。

【座長】

皆さんおはようございます。今日は寒い中お集まりいただきましてありがとうございます。ただいま田中理事からお話がありましたように、UDCBK が新しい場所へ移転して1年目でございます。その間、南草津駅前という非常に便利な場所を活用していただき、いろんな活動が広がっているところでございます。特に学生団体や学生と市民団体とが協力して行う企画が進められてきています。10月には Sustainable week を立命館大学びわこ・くさつキャンパスにおいて学生団体が企画して実施しまして、国連が設定しております持続可能な開発を目標にした取組をしました。これは、UDCBK においてもこの取組を行いました。また、今年の2月には矢橋帰帆島をテーマにした作品展示をする予定をしております。まだまだ課題がたくさんありますが、市民の皆さまに気軽に UDCBK を活用していただき、学生と市民との協働を大いに進めていき、草津のまちづくりを UDCBK を拠点にして考えていくように進めていければと考えております。本日は、是非とも委員の皆様方から忌憚のない御意見をいただければと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

【事務局】

ありがとうございます。続きまして、次第2の懇話会委員について事務局から御説明させていただきます。次第の裏面の資料1につきまして、12番の秦委員の肩書が誤っておりましたので、御訂正をお願い致します。正しくは、滋賀県立大学地域共生センター主席調査員でございますので、大変申し訳ございませんが宜しくお願い致します。また、今回の運営懇話会から委員の変更がありますので御報告させていただきます。9番の株式会社滋賀銀行草津支店長は人事異動に伴い、星野忠夫様に替わり、肥田明久様に新たに委員を委託させていただくことになりました。本日は他の用務により代理として朝雛次長様に御出席いただいておりますので、宜しくお願い致します。本日、立命館大学地域連携室長の岡本委員とまちづくり協議会会長の小林委員、市民公募の堀江委員、パナソニック株式会社アプライアンス社の廣畑委員、副市長の善利につきましては御欠席の連絡を頂戴しております。なお、岡本委員の代理としまして、近清様に後ほど御出席いただく予定をしております。続きまして、次第3に移りたいと思います。ここからは司会進行を松原座長にお願いしたいと思います。宜しくお願いします。

2 報告

【座長】

それでは次第3の報告事項につきまして、一つ目は平成29年度事業について、二つ目は法人化の検討状況についてということですので、この内容について事務局から御説明いただき、委員の皆さまには忌憚のない御意見をお願いしたく思います。それでは、事務局お願いします。

【事務局】

それでは、事務局から平成29年度事業について説明させていただきます。

(中瀬参事から、資料に基づき事業報告説明。平成29年8月から平成30年1月までの利用者数について、口頭にて報告。)

【座長】

ありがとうございました。前回の懇話会以降の平成29年度事業の実績について御説明いただきました。ただいまの報告について、御意見、御質問があればお願いします。

【A委員】

アーバンデザインスクールは非常に専門的な内容を展開していただけていますが、参加者層や学生も参加しているのかどうかお聞かせください。また、講師陣が非常に素晴らしい方々ですが、受講料や参加料は徴収されているのでしょうか。

【事務局】

受講料につきましてはどなたでも参加していただきやすいように、すべて無料です。セミナー等の参加者については、学生が約25%、会社員が約70%、残りは大学関係者やその他となっております。年齢層で一番多いのが50代で約30%、男女比率は男性が約60%、女性が約40%です。

【座長】

イベント参加者のみの統計数値でしょうか。

【事務局】

そのとおりです。オープンスペースにつきましては、利用者すべてにアンケートを御記入いただいているわけではありませんので、内訳は参考として見えています。

【座長】

イベントやオープンスペースの参加者数について、可能であれば資料に記載をお願い

いします。

【事務局】

次年度の最初の運営懇話会の際に、一年間の利用者数を報告させていただきます。

【座長】

宜しく申し上げます。

【B委員】

今回の運営懇話会の一年間の報告の際に、スライド番号3に記載している今年度の事業テーマとそれぞれどのような関わりがあったのかをまとめていただき、整理をお願いします。

【座長】

今回の報告ではタイプ別での利用実績を説明いただきましたが、もう一つの切り口として事業のテーマ別での整理をお願いします。

それでは事業の実績報告は以上としまして、次の議題に移りたいと思います。法人化の検討状況について、ワーキンググループで検討していただいていますので、現時点での進捗状況を中間報告として座長の肥塚委員から報告をお願いします。

【肥塚委員】

(肥塚委員から、資料に基づき報告説明)

【座長】

ありがとうございます。それでは、ワーキングにて検討していただきました現時点での中間報告をしていただきましたので、内容について意見交換をしていただきたいと思います。

【A委員】

UDCBK が目指していく方向性と目的について、大学がどのように関われるのかを考える必要があると思います。そこで、どのような組織形態にするのかといったことも考える必要があるのかなと思うのですが、その点について現時点でどのようにお考えなのかをお聞かせください。

【肥塚委員】

アーバンデザインセンターは行政、民間、大学などの様々な主体が活動しているわけですが、まちづくりにおいてその組織が存在するということが望ましいのではないかと考えています。その中で、草津市がアーバンデザインセ

センターの設立を検討された時にアーバンデザインセンターの趣旨を考えると法人化した方が良いのではないかという議論もしつつ、UDCBK が設立されました。そこで、法人化の是非を検討することが必要だということで、法人化検討ワーキングを行っております。その中で、アーバンデザインセンターの趣旨を体現するような組織形態として何を選択するのかを決める必要がありますが、まずは市の事業としてUDCBKが発足しました。ワーキングでは、今後も市の事業とするのか、あるいは法人化する方が良いのかということを経験しています。また、法人化することが実際に可能なかどうかを昨年の8月から本格的に運営している状況を見ながら判断していきたいと考えているのが現状です。

【座長】

UDCBK が目指すものがどのような組織形態であれば可能になるのかを考えながら進めているということですね。

【肥塚委員】

法人化検討ワーキングでは法人化に焦点を当てて説明させていただきましたが、運営懇話会としましては、そもそも法人化が必要なのかどうかを御議論いただきたいと考えております。

【座長】

法人化検討ワーキングとして報告いただき、懇話会としてその内容をどのように受け止めてまとめるのかということは次年度に議論が必要になるかと思っております。また、UDCBK と各団体との関わり方が論点になるのかなと思っております。さらに、設立時の資金と運営資金についての見通しについてと、人材についての議論が必要になりますね。現在は草津市の職員が運営していますが、今後はどのようにするのかという問題があります。その他、各団体との関係性などを考える必要がありますので、次年度にこのワーキングを継続して、検討内容を運営懇話会への報告をしていただき、懇話会としてどのように結論付けるのかを検討していきたいと思っております。

議事次第の報告事項は以上としまして、協議事項へ移りたいと思っております。来年度の事業についてでございますので、及川センター長からお願いします。

3 協議

【センター長】

(及川委員から、資料に基づき報告説明)

【座長】

ありがとうございました。来年度の事業の大きな柱として説明いただきましたよう
にお考えいただいているということで、御報告いただきました。このことにつつま
して、皆さまから御意見をいただければと思います。特に UDCBK の場所を活用した
アイデアを出していただければ幸いです。

【A委員】

タイプ1は自主事業で、タイプ2は連携事業ということで、スライド番号4の表と
対応しているということですね。

【センター長】

そのとおりです。タイプ3、4は引き続き皆さまにUDCBKを使っていただくという
ことです。

【事務局】

タイプ3、4はフリー利用ですので、この点についてはUDCBKを周知して皆さまに
知っていただいた結果に繋がるのかなと思います。

【A委員】

団体と個人の違いのようなものですね。

【事務局】

はい。

【座長】

タイプ3、4はオープン利用として使っていただいて、団体と個人に分けていると
いうことですね。タイプ1、タイプ2という区分が理解しにくいので、「タイプ1
(UDCBK 自主事業)」「タイプ2 (連携事業)」のように記載していただくと、分かり
やすいと思います。

【C委員】

タイプ別の事業は記載していただけていますが、タイプ3、4のようにUDCBKに来
た人が自由に使っても良いというだけで、事業として位置付けていないので、タイ
プで分けるとともに、UDCBKの認知度を高めるために全体を貫く大切な事業として
啓発・広報といった情報発信をしっかりとすべきだと思います。その点について、
どのようにお考えでしょうか。

【事務局】

御指摘のとおり「UDCBK って何?」「そこはどこが運営しているの?」「何をしてくれる所なの?」と聞かれる状況もございますが、市役所で実施している事業の一部を UDCBK でも実施して、UDCBK が市の施設であることを知っていただく取組をしています。他にも来室される方の中でメディア放送しても良いかという相談があった際には、出来る限り協力するようにしています。先日も民間企業様から地域限定のメディア媒体に掲載したいと依頼がありましたので、掲載を予定しています。さらに、龍谷大学がケーブルテレビ局と業務委託契約を締結されていて、スライド番号 17 の項目番号 21 に記載している立命館大学生が UDCBK でボードゲームの交流会をされた際に取材を受け、UDCBK の紹介や交流会の様子の撮影をしていただきました。そのようなことで、協力をしてもらいながら周知活動を行っています。

【C委員】

どちらかと言うと受身的ですよね。依頼があったら対応するというのでは認知度が高まらないと思うので、タイプ 1、2 のように事業の柱として積極的に発信していくことが必要ではないかと思います。

【座長】

今回の懇話会に来年度の UDCBK の柱として検討していただければと思います。

【D委員】

タイプ 3、4 に関して、日時・場所の予約は不可能ということですが、UDCBK の利用促進の妨げになっていると思いますが、例えば、法人化した場合、タイプ 3、4 でも予約が可能になるのでしょうか。

【事務局】

UDCBK 単独事業や連携事業であるタイプ 2 ではスペースの確保が可能ですが、フリー利用のタイプ 3、4 につきましては、UDCBK は貸室ではなく、例えばフェリエ南草津で使用料を支払って行われているサークル活動を無料で UDCBK で実施されると、使用に伴う抽選が必要になったり、使用方法が乱雑になったりする恐れがあります。そもそも、都市のまちづくりを考える場所という目的で作った施設であり、サークル活動等をするための施設ではないことから、事業目的に合った内容については場所を確保するという方針にしています。先ほど御指摘いただきましたように、法人化の検討の中でも考えていきたいと思っています。

【座長】

ただいまの点につきましては、法人化の検討の際に話題に挙げていただければと思います。

【E委員】

包括協定締結大学として参画させていただいておりますが、それぞれの大学が立地している地元の市町村よりも草津市を優先して事業をすることは難しいのが現状ですが、本学の学生は滋賀県から通っている割合が約6割で、一番多いです。最近の流れとして、京都と滋賀の学生が多く、大阪からの学生が減っている状況にあり、未来の大切な人材が滋賀県に多くいますし、児童教育や保育、医療の分野で滋賀県がフィールドになっていくと思います。それぞれの大学が包括協定を締結している地元で何かをしたいと考えていると思いますので、情報発信という点でUDCBKは損をしていると感じます。タイプ2に関わる事業で情報発信をして、包括協定締結大学に単独あるいは合同で1回は何かしようよと横のつながりで発信できれば良いのではないかと思います。

【座長】

在校生だけでなく、卒業生やこれから入学する学生に対して滋賀県の役割は非常に重要になると思いますし、草津だけでなくもっと広く考えても良いのではないのでしょうか。

【B委員】

SDGsは立命館大学だけでなく、滋賀県や滋賀県内の企業も力を入れていて、広がりを持っているので非常に重要だとは思っているのですが、事業テーマとSDGsはあまり関連性がないので、来年度実施事業の3つのテーマとは別のテーマとして位置付けた方が良いのかどうかお聞かせください。また、スライド番号34にセミナー等と記載されていますが、スクールについてはどうされるのかお聞かせください。

【事務局】

健幸都市というのが大きなテーマでして、その中のテーマとして「自然」「情報」「文化」を設定し、独自の事業や連携事業を実施する予定です。さらに、今年度に交通などをテーマにしましたアーバンデザインスクールについても、来年度に実施を予定しています。SDGsにつきましては、今年度は社会実験事前調査事業として取り組んでいただきましたが、関心度が高かったことから、未来創造セミナーの目的であ

ります「学習」「交流」という観点から来年度に取り組もうと考えています。また、SDGsは「自然」「情報」「文化」の3つのテーマに一致すると思われます。

【B委員】

西友南草津店の2階に今年の4月から新たな市の施設が入ると聞いていますが、現状どのようになっているのか、また、UDCBKと関わる可能性があるのかをお聞かせください。

【事務局】

西友南草津店の2階の子育て支援施設について、一般に公表されている情報以外には情報を持ち合わせていません。また、関わり方については開設後に利用者からの要望に応じて検討したいと考えています。子育て支援施設は外部委託で、開設日時は月曜日から日曜日の9時から17時までのようです。現在、UDCBKを利用されている子育て世代の方が、新たに施設ができることでどのように動かれるのかを見ていく必要があると考えています。

【B委員】

委託はされますが市の事業ですか。

【事務局】

市の事業です。

【B委員】

そうしますと市民からすると、UDCBKも子育て支援施設も市の事業であるということで同じと判断される可能性がありますね。

【事務局】

子育て支援施設を概ね中学校区ごとに設ける方針で進めてきましたが、適切な場所や運営主体についてなかなか条件が整わないので、可能なところから実施していったという経緯があります。そうすると、同一学校区に複数の施設があったり、逆に一つもないという状況が発生し、この度の西友2階の子育て支援施設の新設により、クリアホール等の子育て施設機能の集約を行うこととなり、その作業の関係で市民周知が必ずしも充分でない状況でございますが、市のホームページ等で概要や運営事業者の募集について周知をしています。担当部署は異なりますが、当然ながら市の事業ですので、担当部署には素早く情報共有するように常々伝えていきます。

【B委員】

UDCBK との関わりがある可能性があるので、次回の運営懇話会の際に UDCBK の事業に反映するのかどうかを含めて報告をお願いします。

【A委員】

E委員のお話にもありましたように、UDCBK は草津市のまちづくりについて考える場所ではありますが、そのベースには市民の活動があって、立地を生かして連携して本学も参画できればと思います。学内に UDCBK のことをどのように発信していけば良いのかということも悩みどころであり、草津市のまちづくりを考えながら、草津市が県内全体を牽引するような位置付けとして連携していければと考えています。

【座長】

それでは、各方面から御意見を頂戴しまして、本日の内容を事務局にて受け取っていただき、次回の運営懇話会に反映していただきたいと思います。

続きまして、議題5のその他につきまして事務局から説明をお願いします。

【事務局】

その他事項としまして、今年の2月23日（金）に龍谷大学と包括協定を締結することが決定しましたので報告させていただきます。現在は6大学と包括協定を締結しておりますが、このことで7大学となり、先ほどからお話にありましたように包括協定締結大学との連携をより一層深められるように情報発信に努めてまいりますので、宜しくお願い致します。もう1点につきまして、次回の懇話会を来年度の5月中旬頃に開催を予定しております。詳細は決定次第速やかにお伝えしますので、現時点では5月中旬頃ということでお知り置きくださいますようお願いいたします。その際には、本日御意見いただきました内容を反映したいと考えております。

【座長】

そうしましたら、日程につきましては後日事務局から委員の皆さまに連絡いただくということですので、宜しく申し上げます。それでは、本日予定しておりました議題は以上でございます。皆さま、円滑な進行に御協力いただきましてありがとうございました。事務局にお返しします。

【事務局】

皆さま本日は貴重な御意見をありがとうございました。UDCBK は昨年度の10月に開設しまして、今年度の8月に移転し、市民の皆さまに期待いただいていること

もあるかと思いますので、期待に素早く対応できるように進めてまいりたいと思
いますので、日ごろからお気付きの点がありましたらお伝えいただければ幸いです。
それではこれで閉会とさせていただきます。本日はありがとうございました。